じぶんの まなぶワーク

中学1年 英語

使い方・紙面のご案内

ひとりでわかる。自分で解ける。

今回お試しいただける範囲：第10回 I am と You areと節末・章末のまとめ問題

このワーク、どう使おうかな？

専用ページの試し読みPDFは、問題編と解答解説編が一緒になっています。
総合目次には、有料版の全章を載せています。
続けて学びたいときは、最後のページをご覧ください。

この冊子でわかること

使う場面・3つの使い方・学習の進め方	2〜5ページ
総合目次（章ごとに1ページ）	6〜12ページ
紙面・印刷と保存・商品のご案内	13〜17ページ

オンライン個別指導塾「すまいるらぼ」の教材ブランドです。

©すまいるらぼ教材｜じぶんのまなぶワーク

01 こんなときに使ってみよう

学びたいときに、必要なところから

何のために取り組むかを決めると、使うページを選びやすくなります。

1

予習に

学校で習う前に

これから学ぶ回の「読むライブ解説」に目を通してみましょう。知らない言葉や気になるところに印をつけて、授業で確かめてみてください。

2

復習に

学校で習ったあとに

授業で学んだ回の問題を解いて、わかったことを確かめましょう。手が止まったところは、解説へ戻って読み直せます。

3

定期テスト対策に

テスト範囲がわかったら

目次で範囲の回を探して取り組みましょう。間違えた問題を解き直し、テストがあるときは、その問題でも確かめてみてください。

4

苦手の学び直しに

前に習ったところが気になったら

わからなくなった回へ戻り、短い範囲から始めましょう。「読む→解く→確かめる」を、自分のペースで繰り返せます。

今の自分に必要な回から使ってみてください。少しずつでも大丈夫です。

02 書き込み式ワークの3つの使い方

自分に合う方法で使ってみよう

この教材は、紙面に直接答えを書き込めるつくりです。

1

印刷して、直接書き込む

紙と鉛筆で取り組みたいときに

必要なページを印刷して、答えや考えたことを書きましょう。問題の近くの空いているところも、計算やメモに使えます。

2

画面に表示して、ノートなどに解く

スマホ・タブレット・PCで

学習編を画面に表示し、見ながらノートなどに答えを書けます。文字が小さいときは、表示を大きくして見てください。

3

タブレットなどに、直接書き込む

PDFに書き込めるアプリで

教材をアプリで開き、ペンなどで直接答えを書きます。使える機能や保存方法は、端末やアプリによって異なります。

同じ教材を、何度も使えます

書き込む前のPDFは、そのまま残しておきましょう。必要なページを印刷し直したり、PDFの別のコピーに書き込んだりすると、同じ問題を繰り返し使いやすくなります。

03 会話を読みながら、考え方を学ぶ

「読むライブ解説」って、どんなもの？

先生と生徒の会話を読みながら、考え方や解き方を学ぶ部分です。
生徒の質問と先生の説明を、自分も一緒に授業を受けているつもりで
読んでみてください。



第2章 be動詞と名詞｜学習編3ページの紙面

1 生徒と一緒に考えてみる

質問が出てきたら、「自分ならどう考えるかな？」と少し立ち止まってみましょう。

2 例や図と見比べる

説明の中で出てくる言葉を、例や図の中で探すと、話のつながりを追いやすくなります。

3 わからないところは、もう一度

一度で全部わからなくても大丈夫。気になる会話へ戻り、ゆっくり読み直してください。

04 学習の進め方

読んで、解いて、もう一度

一つの回を、次の流れで進めてみましょう。

01

解説を読んで考える

「読むライブ解説」を読み、例や図も見ながら、考え方を確かめます。

02

自分で問題を解く

まずは自分で取り組み、迷った問題や手が止まった問題には小さく印をつけておきます。

03

答えと理由を確かめる

解答解説編の同じ回・同じ問題番号を探します。どこが合っていて、どこで迷ったのかを見てみましょう。

04

解答を閉じて、もう一度解く

間違えた問題を、自分の力で解けるか確かめます。難しいときは、もう一度解説へ戻って大丈夫です。

繰り返し解くことも、大切です

答え合わせのあとに解き直し、少し日をあけて、また取り組んでみましょう。同じ問題でも、自分で考えて解けるかを確かめることが大切です。
解いた日をメモしておくと、次に取り組むときの目印になります。

©すまいるらぼ教材｜じぶんのまなぶワーク

05 総合目次｜有料版の全体

第1章 英語の基礎

学習編：中1英語 第1章 英語の基礎 学習編.pdf

解答解説編：中1英語 第1章 英語の基礎 解答解説編.pdf

◎	単元名	学習編ページ	解答解説ページ
第1-1 節 文字と音			
第1回	アルファベットとつづり	3〜8	2〜5
第2回	母音と子音	9〜12	6〜9
第3回	語の強勢	13〜16	10〜13
第4回	文の区切り	17〜20	14〜17
第5回	語句とつづりの確認	21〜24	18〜21
第6回	句・文の強勢と意味	25〜28	22〜25
第7回	イントネーションと伝わり方	29〜32	26〜29
第8回	大文字と句読点	33〜36	30〜33
	第1-1節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**37〜38**	**34〜36**
	第1章章末テスト	**39〜40**	**37〜39**

ページは、その章のPDFを開いたときの番号です。表紙を1ページ目として数えます。

05 総合目次｜有料版の全体

第2章 be動詞と名詞

学習編：中1英語 第2章 be動詞と名詞 学習編.pdf

解答解説編：中1英語 第2章 be動詞と名詞 解答解説編.pdf

◎	単元名	学習編ページ	解答解説ページ
第2-1 節 be 動詞の現在形			
第10回	I am とYou are	3〜7	2〜7
第11回	He is とShe is	8〜12	8〜13
第12回	be 動詞の否定文	13〜17	14〜20
第13回	be 動詞の疑問文	18〜22	21〜26
第14回	This とThat	23〜27	27〜32
第15回	疑問詞what	28〜31	33〜38
	第2-1節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**32〜34**	**39〜43**
第2-2 節 名詞と代名詞			
第17回	a とan	35〜39	44〜49
第18回	名詞の複数形	40〜44	50〜55
第19回	人称代名詞の主格	45〜49	56〜60
第20回	所有格	50〜54	61〜66
第21回	人称代名詞の目的格	55〜59	67〜71
第22回	所有代名詞	60〜64	72〜76
第23回	疑問詞whose	65〜68	77〜81
	第2-2節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**69〜71**	**82〜87**
	第2章章末テスト	**72〜74**	**88〜93**

ページは、その章のPDFを開いたときの番号です。表紙を1ページ目として数えます。

05 総合目次｜有料版の全体

第3章 一般動詞

学習編：中1英語 第3章 一般動詞 学習編.pdf

解答解説編：中1英語 第3章 一般動詞 解答解説編.pdf

◎	単元名	学習編ページ	解答解説ページ
第3-1 節 現在形の基本			
第25回	一般動詞の肯定文	3〜8	2〜9
第26回	一般動詞の否定文	9〜14	10〜17
第27回	一般動詞の疑問文	15〜20	18〜25
第28回	be 動詞と一般動詞の区別	21〜26	26〜33
	第3-1節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**27〜29**	**34〜38**
第3-2 節 三人称単数			
第30回	三人称単数の肯定文	30〜35	39〜46
第31回	三人称単数の否定文	36〜41	47〜54
第32回	三人称単数の疑問文	42〜47	55〜62
第33回	主語に応じた動詞の選択	48〜53	63〜70
	第3-2節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**54〜56**	**71〜75**
	第3章章末テスト	**57〜59**	**76〜81**

ページは、その章のPDFを開いたときの番号です。表紙を1ページ目として数えます。

05 総合目次｜有料版の全体

第4章 疑問文と表現

学習編：中1英語 第4章 疑問文と表現 学習編.pdf

解答解説編：中1英語 第4章 疑問文と表現 解答解説編.pdf

◎	単元名	学習編ページ	解答解説ページ
第4-1 節 疑問詞			
第35回	who	3〜7	2〜6
第36回	where	8〜12	7〜11
第37回	when	13〜17	12〜17
第38回	what time	18〜22	18〜23
第39回	how	23〜27	24〜28
第40回	how many	28〜32	29〜34
第41回	why	33〜37	35〜40
第42回	which を用いる疑問文	38〜41	41〜46
第43回	or を用いる選択疑問文	42〜45	47〜52
	第4-1節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**46〜48**	**53〜58**
第4-2 節 指示と能力			
第45回	命令文	49〜54	59〜66
第46回	否定の命令文	55〜60	67〜74
第47回	Let's	61〜66	75〜82
第48回	can の肯定文	67〜72	83〜91
第49回	can の否定文	73〜78	92〜99
第50回	can の疑問文	79〜84	100〜107
第51回	許可や依頼の表現	85〜90	108〜115
	第4-2節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**91〜93**	**116〜121**
	第4章章末テスト	**94〜96**	**122〜127**

ページは、その章のPDFを開いたときの番号です。表紙を1ページ目として数えます。

05 総合目次｜有料版の全体

第5章 進行形と存在

学習編：中1英語 第5章 進行形と存在 学習編.pdf

解答解説編：中1英語 第5章 進行形と存在 解答解説編.pdf

◎	単元名	学習編ページ	解答解説ページ
第5-1 節 現在進行形			
第53回	現在進行形の意味	3〜8	2〜10
第54回	現在進行形の否定文	9〜14	11〜18
第55回	現在進行形の疑問文	15〜20	19〜26
第56回	現在形との使い分け	21〜26	27〜34
	第5-1節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**27〜29**	**35〜40**
第5-2 節 場所と存在			
第58回	場所を表す前置詞	30〜34	41〜45
第59回	There is	35〜39	46〜50
第60回	There are	40〜44	51〜55
第61回	存在文の否定・疑問	45〜49	56〜60
第62回	位置を説明する	50〜54	61〜66
	第5-2節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**55〜57**	**67〜71**
	第5章章末テスト	**58〜60**	**72〜77**

ページは、その章のPDFを開いたときの番号です。表紙を1ページ目として数えます。

05 総合目次｜有料版の全体

第6章 過去の表現

学習編：中1英語 第6章 過去の表現 学習編.pdf

解答解説編：中1英語 第6章 過去の表現 解答解説編.pdf

◎	単元名	学習編ページ	解答解説ページ
第6-1 節 一般動詞の過去形			
第64回	規則動詞の過去形	3〜8	2〜10
第65回	不規則動詞の過去形	9〜14	11〜18
第66回	過去形の否定文	15〜20	19〜26
第67回	過去形の疑問文	21〜26	27〜34
	第6-1節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**27〜29**	**35〜39**
第6-2 節 be 動詞の過去形と文章			
第69回	was とwere	30〜35	40〜47
第70回	be 動詞の過去形の否定・疑問	36〜41	48〜55
第71回	出来事を順序立てる	42〜47	56〜63
第72回	短い日記を書く	48〜53	64〜71
	第6-2節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**54〜56**	**72〜77**
	第6章章末テスト	**57〜59**	**78〜83**

ページは、その章のPDFを開いたときの番号です。表紙を1ページ目として数えます。

05 総合目次｜有料版の全体

第7章 読む・伝える

学習編：中1英語 第7章 読む・伝える 学習編.pdf

解答解説編：中1英語 第7章 読む・伝える 解答解説編.pdf

◎	単元名	学習編ページ	解答解説ページ
第7-1 節 目的に合う情報			
第74回	短い案内から情報を探す	3〜6	2〜7
第75回	メールの要点	7〜10	8〜13
第76回	自己紹介のまとまり	11〜15	14〜19
第77回	質問を続ける	16〜19	20〜25
第78回	読んだ情報を整理する	20〜23	26〜32
第79回	短い紹介文を推敲する	24〜28	33〜39
	第7-1節末テスト（読む・書くの対象範囲）	**29〜31**	**40〜44**
	第7章章末テスト	**32〜34**	**45〜48**

ページは、その章のPDFを開いたときの番号です。表紙を1ページ目として数えます。

06 実際の紙面を見てみよう

学習編：会話の読み方

第2章 be動詞と名詞｜学習編3ページの紙面



第 10 回　I am と You are
第 2-1 節　be 動詞の現在形

第 10 回　I am と You are

1

先生

今日は「I am と You are」を学びます。

生徒

am、is、are は、どうやって選びますか。

先生

現在なら、主語（「だれが・何が」にあたる部分）が I は am、you や複数は are、he・she・it などの一人や一つは is です。I am a teacher.（私は先生です。）と She is a student.（彼女は生徒です。）を比べると、主語に合わせて be 動詞（am・are・is など、「～です」や状態を表す動詞）が変わります。主語と be 動詞を一組で確かめます。

生徒

【主語＋be 動詞＋説明】はどういう意味ですか。

先生

I am a teacher.（私は先生です。）「私は先生です」のように、人が何であるか、どんな様子かを表すとき、英語では**主語＋be 動詞＋説明**の順にします。主語は「だれが・何が」に当たる部分です。日本語の「は」の後をそのまま英語の順に並べるのでなく、まずだれの説明かを決めます。主語が I なら be 動詞は am、you なら are です。

先生

例えば、You are kind.（あなたは親切です。）です。am と are は主語に結び付くので、I are や You am にはしません。student や teacher のような数えられる単数の名詞（人・物・場所などの名前を表す語）には、ここでは a を付けて a student とします。happy や kind のように様子を表す語には a を付けません。a の詳しい使い分けは後の回で学びますが、人の役割と状態の違いをここで確かめます。

生徒

自分で英文を作るときは、何から決めますか。

先生

文を作るときは、①I か you を選ぶ、②対応する am か are を置く、③名前・役割・状態の説明を続ける、の順です。I am は I'm、you are は you're とも書けます。

生徒

「です」はいつでも am でよいのですか。

先生

主語で選びます。「私は」なら I am、「あなたは」なら You are です。意味が同じ「です」でも形が変わります。説明が生徒なら a student、うれしいなら happy を続け、I am happy.（私はうれしいです。）の happy に a を付けない点も確かめます。

先生

「あなたは親切です」を kind を使って言ってください。

生徒

You are kind. です。you には are を使い、様子を表す kind には a を付けません。

© すまいるらぼ教材｜じぶんのまなぶワーク（英語）｜無断転載・再配布禁止　3/74

1 解説・例題

解説を読み、どんな順序で考えるかを確かめます。

06 実際の紙面を見てみよう

学習編：問題への取り組み方

第2章 be動詞と名詞｜学習編4ページの紙面

1

第10回　I am と You are

【練習問題】

目安時間：約15分

日本語に合うように、空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

① 私は健です。
I（　　）Ken.
ア am　イ is　ウ are　エ be

② あなたは生徒です。
You（　　）a student.
ア be　イ are　ウ is　エ am

③ 私はうれしいです。
I（　　）happy.
ア am　イ is　ウ be　エ are

④ あなたは私の友達です。
You（　　）my friend.
ア is　イ am　ウ be　エ are

⑤ 私は生徒です。
I am（　　）.
ア a student　イ student a　ウ are student　エ a happy

日本語に合う英文になるように語句を並べ替えなさい。文頭は適切な大文字に直し、文末記号も書きなさい。

⑥ 私は彩です。
語群（I / Aya / am）.

⑦ あなたは忙しいです。
語群（you / busy / are）.

⑧ 私は生徒です。
語群（a / am / I / student）.

⑨ あなたは親切です。
語群（you / are / kind）.

© すまいるらぼ教材｜じぶんのまなぶワーク（英語）｜無断転載・再配布禁止

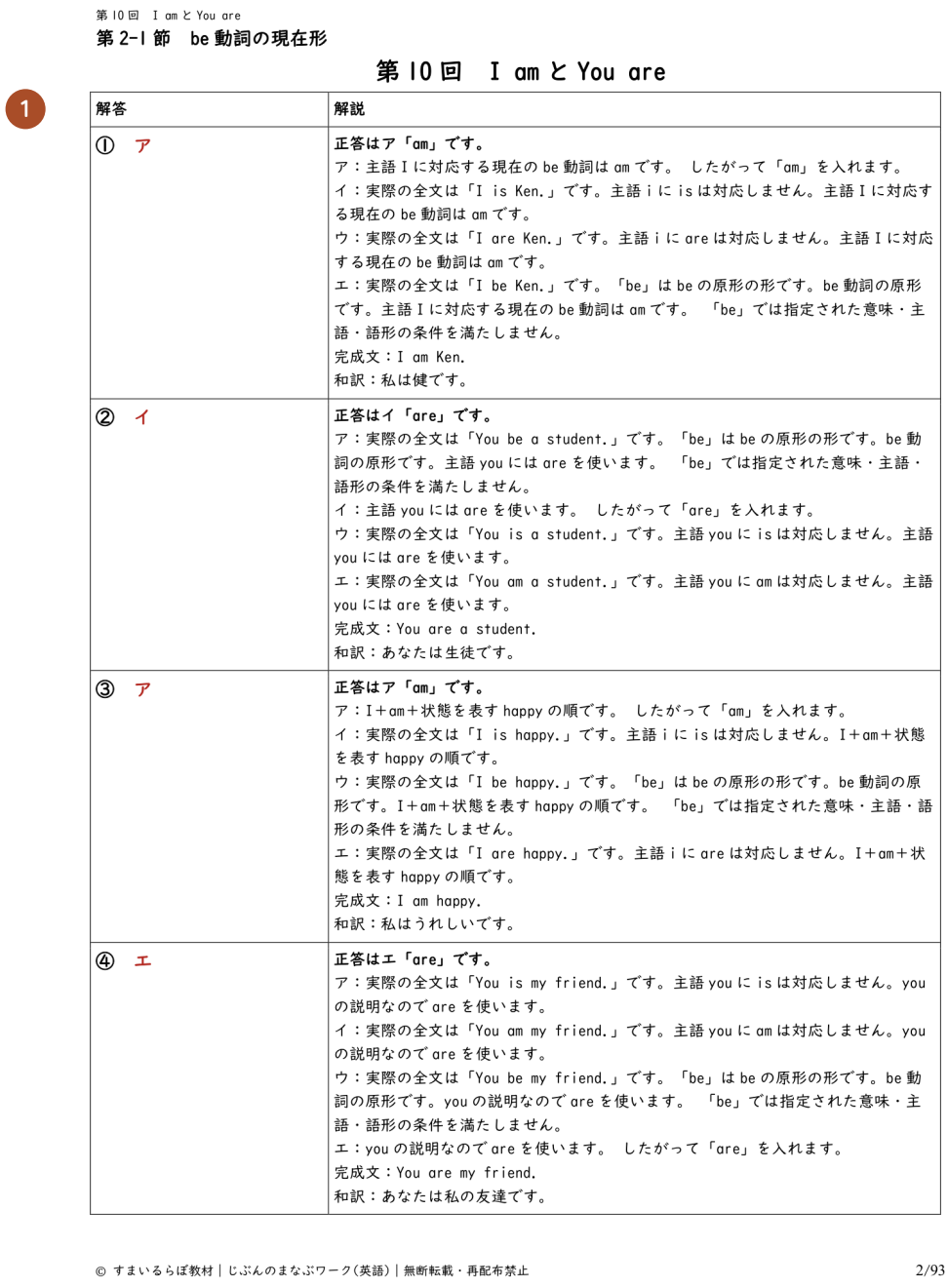
1 練習問題

解説を思い出しながら、まずは自分で解いてみます。

06 実際の紙面を見てみよう

解答解説編：答え合わせのしかた

第2章 be動詞と名詞｜解答解説編2ページの紙面



第 10 回　I am と You are
第 2-1 節　be 動詞の現在形

第 10 回　I am と You are

解答	解説
①　ア	**正答はア「am」です。** ア：主語 I に対応する現在の be 動詞は am です。 したがって「am」を入れます。 イ：実際の全文は「I is Ken.」です。主語 i に is は対応しません。主語 I に対応する現在の be 動詞は am です。 ウ：実際の全文は「I are Ken.」です。主語 i に are は対応しません。主語 I に対応する現在の be 動詞は am です。 エ：実際の全文は「I be Ken.」です。「be」は be の原形の形です。be 動詞の原形です。主語 I に対応する現在の be 動詞は am です。 「be」では指定された意味・主語・語形の条件を満たしません。 完成文：I am Ken. 和訳：私は健です。
②　イ	**正答はイ「are」です。** ア：実際の全文は「You be a student.」です。「be」は be の原形の形です。be 動詞の原形です。主語 you には are を使います。 「be」では指定された意味・主語・語形の条件を満たしません。 イ：主語 you には are を使います。 したがって「are」を入れます。 ウ：実際の全文は「You is a student.」です。主語 you に is は対応しません。主語 you には are を使います。 エ：実際の全文は「You am a student.」です。主語 you に am は対応しません。主語 you には are を使います。 完成文：You are a student. 和訳：あなたは生徒です。
③　ア	**正答はア「am」です。** ア：I＋am＋状態を表す happy の順です。 したがって「am」を入れます。 イ：実際の全文は「I is happy.」です。主語 i に is は対応しません。I＋am＋状態を表す happy の順です。 ウ：実際の全文は「I be happy.」です。「be」は be の原形の形です。be 動詞の原形です。I＋am＋状態を表す happy の順です。 「be」では指定された意味・主語・語形の条件を満たしません。 エ：実際の全文は「I are happy.」です。主語 i に are は対応しません。I＋am＋状態を表す happy の順です。 完成文：I am happy. 和訳：私はうれしいです。
④　エ	**正答はエ「are」です。** ア：実際の全文は「You is my friend.」です。主語 you に is は対応しません。you の説明なので are を使います。 イ：実際の全文は「You am my friend.」です。主語 you に am は対応しません。you の説明なので are を使います。 ウ：実際の全文は「You be my friend.」です。「be」は be の原形の形です。be 動詞の原形です。you の説明なので are を使います。 「be」では指定された意味・主語・語形の条件を満たしません。 エ：you の説明なので are を使います。 したがって「are」を入れます。 完成文：You are my friend. 和訳：あなたは私の友達です。

© すまいるらぼ教材｜じぶんのまなぶワーク（英語）｜無断転載・再配布禁止

1 解答解説

答えと理由を読み、手が止まったところを振り返ります。

07 使い始めるとき・もう一度使うときに

印刷・保存のちょっとしたコツ

最初に、試し読みのPDFを開きます

専用ページから試し読みPDFを開けます。問題編のあとに解答解説編があります。保存や印刷にも使えます。有料版はZIPを解凍し、学習編と解答解説編のPDFを開きます。

必要なページだけ印刷できます

試し読みPDFの中から必要なページを選び、印刷画面で範囲を指定します。印刷前の見本表示で、文字や答えを書く場所が切れていないか確認しましょう。

書き込む前のPDFを残しておきましょう

元のPDFを残しておくと、同じページをまた印刷したり、別のコピーに書き込んだりできます。書き込んだものには日付などを付けると、あとで探しやすくなります。

タブレットでは、保存できたか確認しましょう

書き込みが終わったら保存し、もう一度開いて、答えが残っているか確かめましょう。保存方法は使う端末やアプリに合わせて確認してください。

ご利用の範囲について

HOME・PROの教材内容は共通です。ご利用いただける方や印刷・共有などの決まりは、購入した区分に合う利用規約をご確認ください。

©すまいるらぼ教材｜じぶんのまなぶワーク

08 教材のご案内

続けて学びたい方へ

同じ学年・科目の全体を学びたい方は、使う場面に合う区分をお選びください。

HOME版 1,980円

ご家庭で学びたい方へ

【HOME】じぶんのまなぶワーク 中学1年 英語

商品ページを開く →

https://sumairurabo-kyouzai.stores.jp/items/6aec8497a0e566658ecb077d

PRO版 9,900円

授業や教室で使いたい方へ

【PRO】じぶんのまなぶワーク 中学1年 英語

商品ページを開く →

https://sumairurabo-kyouzai.stores.jp/items/6aec84bb1a4098fe0912974d

HOME・PROの教材内容は共通で、利用できる範囲が異なります。
くわしい収録内容と利用条件は、それぞれの商品ページでご確認ください。

画面ではリンクを押して、紙ではQRコードを読み取って開けます。

©すまいるらぼ教材｜じぶんのまなぶワーク